

☆「どきん」 ⑫⑬ページ

音読をしましょう。そして、ノートに書きうつしましょう。
「いいなあ」とかふしぎだなと思ったところは、ありますか？
では、もう一度、「どきん」を読んでみましょう。

言葉のさいごが、「なあ」「ねえ」になっていきますね。「つつる」「ゆらゆら」「ぐらぐら」の言葉が面白いですね。

☆「きつつきの商売」 ⑮ページから⑲ページ

音読をしましょう。

めあて 登場人物のしたことや言ったことなどから、気持ちを考えよう。

・登場人物は、だれでしょう。

・第一場面 の場所はどこでしょう？また、その日の天気は？

きつつきの聞かせた音をそうぞうしましょう。

・第二場面の場所はどこでしょう？また、その日の天気は

きつつきの音を聞いて、野ねずみの家族は、どんな気持ちになったでしょう？



場面の様子や登場人物の

気持ちを考えるとき、次の言葉に気をつけて読むと、うまくいきます。

☆「国語辞典を使う」 ⑳ページから㉔ページ

じてん

音読をしましょう。

学校が始まったたら、学校で国語辞典を使って、べんきょうしましょうね。

☆「はるのくらし」 ㉖ページ㉗ページ

音読しましょう。

「みどり」をノートに書きうつしましょう。

学校が始まったたら、いっしょにかくにんしましょうね。

☆「漢字の音と訓」 ㉘㉙ページ

音読をしましょう。

漢字スキルに書かれている⑮「次」の漢字をよく見てみましょう。

すると、ひらがなやカタカナで読みなが書かれていますね。

音読みは：聞いただけでは、意味の分からないものが多く、

カタカナで書かれています。

訓読みは：聞いてすぐに意味の分かるものが多い。

ひらがなで書かれています。

ページの①をといてみましょう。

教科書148ページいこうの漢字から調べてみよう。

学校が始まったたら、もういどべんきょうしましょうね。



曜↑取取 星↑日母 曜↑強 星↑冷一 曜↑半 星↑園☆

とびきり

☆ 漢字スキル ⑨ ⑩ ⑬ ⑭ ⑰ ⑱ ㉑ ㉒ をやりましょう